



学校だより

あいかわ

鈴鹿市立合川小学校

No. 24

令和7年1月31日

ドラえもん募金（赤い羽根共同募金）

1月8日（水）の始業式前に、児童を代表して6年生の体育・福祉委員より、鈴鹿市社会福祉協議会の桶谷さんに集まった募金を手渡しました。

桶谷さんからは、募金のお礼と、この募金を高齢者や障がい者への福祉サービスの充実や、災害支援、公園の整備等に役立てることを説明していただきました。

各ご家庭で募金に協力していただき、ありがとうございました。

8の字なわとびの取組開始

1月16日（木）の業間休みに、「8の字なわとび始めの会」を行いました。これから始まる8の字なわとびの取組に先立って、6年生が下級生に3分間跳びの見本を見せました。さすが6年生だけあって、リズムよくスムーズに跳んでおり、いい見本になったと思います。

8の字なわとびの取組期間は1月30日（木）までで、各学年はその期間中、体育や休み時間に練習に取り組み、最高記録をめざしています。どの学年も寒さに負けず頑張って練習を行います。



ものづくり体験 出前授業



1月22日（水）に、1～3年生が本田技研工業スタッフ12名による出前授業を受けました。1～3年生は、9月に1度、「環境わごん」という自然保全を目的とした出前授業を受け、ドングリや小枝など自然の物を材料にした置物を作る経験をしています。

今回は「ドリームハンズ」というダンボールクラフトの出前授業で、ダンボールでできた部品を組み立て、1・2年生はワゴン車を、3年生はF1カーを作りました。この「ドリームハンズ」の取組は、ものづくりを通してコミュニケーションを行ったり、完成した喜びを実感したりすることを目的に実施されています。

子どもたちは、ダンボールから切り取った部品に木工用ボンドをつけ、集中して作業を行っていました。特に3年生は細かい部品が多く難しそうでしたが、どの子も器用に作品を作っていました。本田技研



工業のスタッフの方のアドバイスを受けながら、立派なワゴン車とF1カーが完成し、子どもたちは喜んでいました。

授業参観



1月29日に、今年度最後の授業参観を行いました。

それぞれの学年を参観していただき、普段の子どもたちの様子や、この1年間で成長した姿を見ていただけたと思います。

授業参観後は、PTAの家庭教育学級を開催しました。今回は教員と1・2年生の保護者を中心にたくさんの方に参加していただきました。鈴鹿市の文化振興部の職員やファシリテーター2名の進行で、「色んな視点、色んな立場の子育て」をテーマに、学校で起こりえる児童の問題（他県の事例）について、保護者と教師がお互いの視点に立って思いを話し合い、より良い子育てについて意見交流をしました。

1年生:算数「ひろさくらべ」



2・3年生:算数
「かけ算おみくじ」



4年生:総合「学校や地域の安全について伝えよう」



5年生:外国語
「Playing a real store」



6年生:外国語「My Dream」



家庭教育学級



6年生車いすバスケット体験

1月30日（木）に、6年生が家庭科の授業「福祉体験学習」の一環として、鈴鹿市身体障害者総合福祉センターの方に来ていただき「車いすバスケット体験プログラム」を受けました。車いすバスケットの競技人口がまだまだ少ないことや車いすの扱い方の説明を受けた後、実際に車いすに乗って、鬼ごっこやバスケットボールを行いました。子どもたちは、始めのうちは車いすの操作に戸惑っていましたが、だんだんうまく扱えるようになっていました。車いすの競技がどのようなものか体感できたと思います。

